

家庭教育応援NEWS

右のQRコードから、閲覧・ダウンロードができます。



福島県教育庁南会津教育事務所 総務社会教育課

親子っていいな ～家庭教育支援者南会津地区研修会～ ①

8月3日(土)、みなみあいづ森と木の情報・活動ステーションきとねにおいて、「家庭教育支援者南会津地区研修会」を行いました。当日は、親子12組、家庭教育支援者等も含めて約60名の参加がありました。

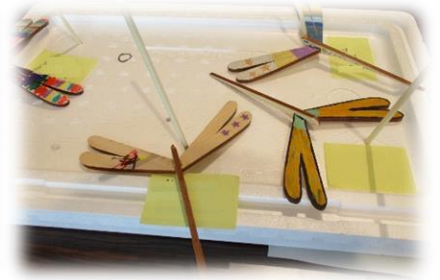
親子 de ワークショップ

親子で楽しめる4つのワークショップを行いました。

【バランストンボを作ろう!】 有限会社 マルヨ建匠 (下郷町)

家庭教育応援企業でもあるマルヨ建匠には、てこの働きでゆらゆら揺れる木製おもちゃを作るワークショップを行っていただきました。講師を務めたマルヨ建匠の渡部さんは、下郷町のよさこい団体「會舞道 郷人」の代表でもあり、地域の子供たちの教育に広く携わっておられます。

自分で色付けしたカラフルなトンボが木の先で揺れるのを見て、子どもたちは大喜びでした。



【砂浜を学ぶワークショップ・リースづくり】

【カスタネット色付けワークショップ】 日本自然保護協会

日本自然保護協会の方には、紙粘土と貝殻を使ったリース作り、間伐材で作られたカスタネットへの色付け、2つのワークショップを行っていただきました。

また、ワークショップの間に、砂浜における環境問題や森の大切さについてのお話をしていただくなど、親子で自然に対する意識を高めることができました。

【木材を使ったニュースポーツ体験】 南会津農林事務所

南会津農林事務所の方には、木材を使ったニュースポーツを紹介していただきました。数字の書いてある木製のピンめがけて棒を投げ、倒したピンの数字が得点になります。

「決められた得点に近づけることができるかな。」親と子で、子供同士で、夢中になって取り組んでいました。



<参加者の声>

- ◆ 子供がいなくなかなか体験することができないワークショップでした。本人はまだ小さいですが、色々なものに興味をもって、出来上がったものを触ったり、かざったりすることで感覚が発達していくことを実感しました。
- ◆ 普段はできた物で遊んでばかりで、作ってみるといことがなかなかできなかったのも、とても貴重な体験でした。
- ◆ 木材を使った、ニュースポーツ、我が家でも機会があったら購入するかもしれません。(娘の意欲がすごかったです。)